

平成26年7月期経営状況概要

(単位：千円)

項目	予算額+繰越	当月執行額	執行累計額	執行率	執行残高	支出負担行為	対予算比
8. 水道事業収益	2,637,841	199,187	776,189	29.4%	1,861,652		
1. 営業収益	2,309,761	195,670	766,777	33.2%	1,542,984		
1. 給水収益	2,280,090	194,833	763,526	33.5%	1,516,564		
2. 受託工事収益	0	0	0		0		
3. その他営業収益	29,671	837	3,251	11.0%	26,420		
2. 営業外収益	327,225	3,517	9,412	2.9%	317,813		
3. 特別利益	855	0	0	0.0%	855		
9. 水道事業費用	2,798,117	61,225	616,978	22.0%	2,181,139	879,888	31.4%
1. 営業費用	2,104,212	61,082	224,295	10.7%	1,879,917	486,596	23.1%
1. 原水及び浄水費	459,618	27,033	88,000	19.1%	371,618	194,053	42.2%
2. 配水費	277,677	11,994	50,953	18.3%	226,724	96,960	34.9%
3. 給水費	105,297	5,840	20,685	19.6%	84,612	32,726	31.1%
4. 受託工事費	0	0	0		0	0	#DIV/0!
5. 業務費	119,389	9,134	30,223	25.3%	89,166	104,568	87.6%
6. 総係費	144,309	7,082	34,435	23.9%	109,874	58,290	40.4%
8. 減価償却費	955,368	0	0	0.0%	955,368	0	0.0%
9. 資産減耗費	42,554	0	0	0.0%	42,554	0	0.0%
10. その他営業費用	0	0	0		0	0	#DIV/0!
2. 営業外費用	279,951	0	0	0.0%	279,951	0	0.0%
3. 特別損失	393,954	143	392,683	99.7%	1,271	393,292	99.8%
4. 予備費	20,000	0	0		20,000	0	
10. 資本的収入	1,667,570	5,009	18,069	1.1%	1,649,501		
1. 企業債	951,100	0	0	0.0%	951,100		
2. 負担金・補償金	216,665	2,407	2,407	1.1%	214,258		
3. 補助金	186,978	0	10,878	5.8%	176,100		
4. 出資金	298,496	0	0	0.0%	298,496		
5. 加入金	14,331	2,603	4,784	33.4%	9,547		
9. その他資本的収入	0	0	0		0		
11. 資本的支出	2,703,401	8,546	159,214	5.9%	2,544,187	455,355	16.8%
1. 建設改良費	2,092,702	8,546	159,214	7.6%	1,933,488	455,355	21.8%
1. 取水施設整備費	231,341	0	0	0.0%	231,341	115,507	49.9%
2. 浄水施設整備費	165,929	670	1,714	1.0%	164,215	26,014	15.7%
3. 配給水施設整備費	1,692,472	7,877	157,500	9.3%	1,534,972	313,834	18.5%
6. 管理施設整備費	0	0	0		0	0	#DIV/0!
7. 消防設備整備費	2,960	0	0	0.0%	2,960	0	0.0%
8. 災害復旧費	0	0	0		0	0	#DIV/0!
2. 企業債償還金	610,699	0	0	0.0%	610,699	0	0.0%
12. たな卸し資産購入限度額	37,513	2,374	5,774	15.4%	31,739		0.0%
①有収水量	8,147,300	692,031	2,720,188	33.4%	5,427,112		
②供給単価	279.86	281.54	280.69	100.3%	△ 0.83		
③給水原価	258.40	88.27	82.46	31.9%	175.94		
人件費	246,773	39,706	73,328	29.7%	173,445		
1. 収益的収支	213,874	34,296	61,610	28.8%	152,264		
1. 職員給与と費	212,188	34,091	61,075	28.8%	151,113		
2. 特別職(報酬、賃金等)	1,686	204	535	31.8%	1,151		
2. 資本的収支	32,899	5,411	11,718	35.6%	21,181		
* 職員給与と費	245,087	39,502	72,793	29.7%	172,294		
職員給与と費対給水収益							
1. 損益勘定職員	9.3%	17.5%	8.0%				
2. 全職員	10.7%	20.3%	9.5%				

合計残高試算表	A期首	B当月	C=B-A	備考
A. 固定資産	39,649,660	39,859,400	209,740	
*減価償却累計額	16,199,600	16,199,600	0	
B. 流動資産	2,747,729	2,870,095	122,367	
1. 現金預金	2,277,801	2,497,373	219,572	
2. 未収金	320,868	237,877	△ 82,991	
3. その他	149,059	134,845	△ 14,214	貯蔵品・前払い金等
4. 貸倒引当金	△ 500	△ 500	0	
C. 繰延勘定	0	0	0	H26年度より廃止
D. 水道事業費用	377,200	606,141	228,941	
1. 営業費用	0	213,502	213,502	
2. 営業外費用	0	0	0	
3. 特別損失	377,200	392,639	15,439	
1. 借方合計=A+B+C+D	45,284,940	45,845,988	561,048	+長期前受金収益化累計額
E. 固定負債	10,828,484	10,834,345	5,860	
1. 企業債	10,404,784	10,410,645	5,860	
2. 引当金	423,700	423,700	0	
F. 流動負債	1,086,210	721,447	△ 364,763	
1. 企業債	606,244	610,696	4,451	
2. 未払金	313,626	6,084	△ 307,542	3. 未払消費税含む
3. 資本的収入整理勘定	124,923	73	△ 124,851	・H26.6から前受金のみ
4. その他流動負債	41,416	104,595	63,178	
①下水道預り金	0	8,220	8,220	
②水道料金預り金	23	25	2	
③その他	41,393	96,350	54,956	・仮受消費税他
G. 繰延収益	8,662,885	8,856,588	193,704	
1. 長期前受金	8,662,885	8,856,588	193,704	
* // 収益化累計額	2,510,352	2,510,352	0	
H. 資本金	5,845,462	5,845,462	0	
1. 自己資本金	5,845,462	5,845,462	0	・固有、繰入(出資)、組入
2. 借入資本金	0	0	0	=企業債元金
J. 剰余金	2,661,799	2,661,799	0	
1. 資本剰余金	14,922	14,922	0	・補助金、負担金、補償金、加入金等
2. 利益剰余金	2,646,878	2,646,878	0	
K. 水道事業収益	0	726,247	726,247	
1. 営業収益	0	715,013	715,013	
2. 営業外収益	0	11,234	11,234	
3. 特別利益	0	0	0	
2. 貸方合計=E+F+G+J+K	45,284,940	45,845,988	367,344	+減価償却累計額
a. 供給単価(円、銭)	261.66	=給水収益÷有収水量		
b. 給水原価(円、銭)		原価算入額は受託工事収益、材料売却原価、特別損失を除		
①実数値	78.49	=原価算入額÷有収水量	当月予算	
②シミュレーション	229.41	原価算入額に資本費の「経過月数/12」を加えたもの		
c. 施設利用率	75.35%	=一日平均配水量÷施設能力		
d. 有収率	80.73%	=有収水量÷配水量		
e. 流動比率	397.82%	=流動資産÷流動負債		
f. 現金預金比率	346.16%	=現金預金÷流動負債		

*供給単価、給水原価は損益ベースであること

平成26年 7月期 業務実績報告書(水道管理課)

一般事項

1 料金調定関係

項 目	単 位	A 当 月 期	B 当 年 度 累 計	C 計 画 累 計	D 前 年 度 同 月 累 計	E 対 計 画 比 較	F 対 前 年 比 較
1 調定件数	件	30,365	121,612	121,150	120,954	462	658
2 調定水量	m ³	687,811	2,701,491	2,706,900	2,720,831	△ 5,409	△ 19,340
3 調定料金(税抜)	円	180,401,114	711,749,454	710,200,000	713,316,795	1,549,454	△ 1,567,341
4 口振加入件数	件	25,509	102,070	-	102,004	-	66

2 給水業務関係

項 目	単 位	A 当 月 期	B 当 年 度 累 計	C 前 年 度 同 月 累 計	D 対 前 年 比 較 (B-C)
5 給水人口	人	83,680	-	83,733	△ 53
6 給水件数	件	30,288	-	30,233	55
7 開栓処理件数	件	237	1,250	1,240	10
8 閉栓処理件数	件	208	974	929	45
9 給水工事設計審査	件	93	314	372	△ 58
10 給水工事竣工検査	件	90	392	348	44
11 経年メーター交換	件	566	1,597	1,200	397
12 メーター口径変更	件	4	26	35	△ 9
13 月末停止件数	件	△ 2	118	115	3

3 料金徴収関係

項 目	A 当 月 末 未 収 額	B 収 納 率	C 前 年 同 期 未 収 額	D 収 納 率
14 当年度分	204,776,001 円	73.18 %	195,618,500 円	73.89 %
15 過年度分	5,654,720 円	97.05 %	6,230,965 円	96.75 %
16 全 体 (計)	210,430,721 円	-	201,849,465 円	-

4 給水装置工事指定業者(大崎市1件)

迫町	登米町	中田町	豊里町	米山町	南方町	津山町	東和町	石越町	市内計	市外計	合計
19	6	16	12	13	9	8	14	5	102	116	218

5 入札・契約

(左:累計 右:当月)

項目	累計(落札件数/入札件数)	工事請負	設計業務	業務委託	物品購入	その他						
入札件数	61/63	17/17	21/23	7/7	15/15	9/9	13/13	1/1	12/12	0/0	0/0	0/0
契約締結	一般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	指名	45	19	18	9	14	9	4	1	9	0	0
	随契	16	3	3	3	1	0	9	0	3	0	0
	合計	61	22	21	12	15	9	13	1	12	0	0

※入札中止 当月 0件:累計0件/入札不調 当月 0件:累計2件/入札取消 当月 0件:累計0件/未契約 0件

6 竣工等検査

検査種類	累計	当月件数	内容
竣工検査	8	2	
中間検査	0	0	
合計	8	2	

7 主な行事・会議

会 議 名	日 時	内 容
水道週間作品コンテスト審査会	2日	習字、図画、作文、標語の審査
第4回安全衛生委員会	7日	行事計画及び日程調整
第4回水道事業連絡会議、料金徴収等管理業務委託会議	9日	業務報告、日程確認、業務打合せ、その他
日本水道協会東北地方支部総会	10日	総会、職員表彰(水道管理課高橋主査)
メンタルヘルス講座(安全衛生委員会主催)	18日	心の健康について
第4回経営分析会議	22日	経営概況、残高試算表、月報、監査復命
部長等連絡調整会議	24日	日程、事務打ち合わせ等
第4回事業調整会議	25日	部長等連絡調整会議復命、日程調整
例月出納検査	25日	月例監査
指名委員会	-日	第9回7/10、第10回7/23
入札	-日	7/10、7/23
緊急メールの発出	-日	漏水14、水質3、訓練1計18

特記事項

1.7月期の経営状況

(1) 予算執行状況等について

① 収益的収支

当期の給水収益は194,833千円で、6月期に比べて6,130千円の増で、予算執行率は33.5%、対前年同月比(税抜)では1,567千円の減となっております。

当期の営業費用は61,082千円の執行で、累計額は224,295千円で予算執行率は10.7%となっております。前年同月比では修繕費の減少により37,287千円の減となっております。

② 資本的収支

当期の収入は、補償金2,407千円、水道加入金が2,603千円、累計で4,784千円、予算執行率では33.4%となっております。

支出は、4,395千円で浄水費の調査設計費に670千円、配給水施設整備費の配水管布設事業の工事費に1,285千円、調査設計費に194千円、繰越分では配水管布設工事費4,152千円を執行しました。

③ たな卸し資産購入限度額

当期は、薬品、消耗品で2,374千円を執行しました。

2. 今月の出来事

(1) 北上川の源流を見学

北上川源流見学会を7月6日(日)に実施しました。水道週間の行事として、市民の皆さんから参加者を募集、本年度は45名の定員に対し79名の方から応募があり、抽選で参加者を決定させていただきました。当日は39名の方が参加、北上川の源流といわれている「弓弭(ゆはず)の泉」と旧松尾鉦山新中和処理施設を見学、市の水道と北上川のかかわりを学んでいただきました。



北上川源流「弓弭の泉」を見学



松尾鉦山の新中和処理施設の説明

(2) 優良工事表彰式を開催

平成26年度優良工事表彰式を市と共催で7月4日(金)に迫公民館で開催しました。本年度から施工業者と現場代理人の表彰となり、優良業者4社と工事監督者4名の方を表彰しました。



(3) 給水拠点訓練を実施

給水拠点訓練を7月18日(金)に津山総合支所で実施しました。支所、事業所職員、管工事業協同組合、お客さまセンター水道ブースターの皆さんと給水タンク設置訓練を実施しました。



(4) 7月期災害訓練を実施

7月期災害訓練を7月9日(水)に実施しました。今月はここ数年各地で起きているゲリラ豪雨の影響による急激な原水濁度の上昇を想定、時系列でシミュレーションを行い、初動体制や市民への適確な情報提供等、事業所や受託業者等の対応について訓練を実施しました。

(5) ブースター会議を開催

水道ブースター会議を7月16日(水)に開催しました。今月は、先月の保呂羽浄水場の見学に続いて、石越浄水場の概要説明、その後に施設を見学しました。

(6) 岩手紫波地区水道研修会に参加

第110回となる紫波地区水道事業協議会の研究会が7月11日(金)に盛岡市で開催されました。今回は「広報のあり方について」の研究テーマで研修を行い、事業所から佐藤次長がパネラーとして、市水道の現状、水道モニター・ブースターの活動状況、市民、水道業務受託業者や民間事業所との連携状況を紹介しました。その後のパネルディスカッションでは、広報のあり方について、熱心に討論されました。

平成26年 7月期 業務実績報告書 (水道施設課)

一 般 事 項

経営分析の状況

◎配水量の状況

(単位: m³)

項 目	A 当月実績	B 実績累計	C 計画累計	D 前年累計	E 比 較	
					対計画 B-C	対前年度 B-D
総取水量	895,087	3,532,264	3,410,090	3,553,290	122,174	-21,026
総配水量	857,238	3,369,677	3,270,750	3,437,883	98,927	-68,206
1 有効水量	760,830	2,975,884	2,936,260	2,989,835	39,624	-13,951
(1)有収水量	692,031	2,720,188	2,723,700	2,739,662	-3,512	-19,474
(2)無収水量	68,799	255,696	212,560	250,173	43,136	5,523
2 無効水量	96,408	393,793	334,490	448,048	59,303	-54,255
(1)漏水量	95,299	390,878	333,000	446,609	57,878	-55,731
(2)その他無効水量	1,109	2,915	1,490	1,439	1,425	1,476
3 有収率	80.73	80.73	83.26	79.69	-2.53	1.04

※当月期の最大配水量は、4日(水)に記録した【29,331m³】です。

◎主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業等の状況	予 算 額 (A)		施 工 中 額 (B)		竣 工 額 (C)		残 額 (D)=A-(B+C)	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	金 額	率%
ア 取水施設整備事業	4	178,956	4	63,124	0	0	115,832	35%
イ 浄水施設整備事業	8	132,989	1	2,700	2	1,714	128,575	3%
ウ 配給水施設整備事業	80	1,503,028	30	109,441	4	17,899	1,375,688	8%
エ 繰越事業	12	274,769	6	120,877	6	139,601	14,291	94%

*注1 件数及び金額は工事+委託の合計です。

◎毎日検査

※おいしい水の条件 遊離残留塩素0.4mg/L以下

	保呂羽浄水場 F1遊離残留塩素	保呂羽浄水場水系 (測定戸数: 7)	東和町水系 (測定戸数: 4)	石越町水系 (測定戸数: 2)	大萱沢浄水場水系 (測定戸数: 1)
平均	0.87	0.40	0.34	0.48	0.40
最低	0.81	0.10	0.18	0.28	0.24
最高	0.91	0.67	0.56	0.65	0.50

◎登米水道の放射性物質測定結果

採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)		採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)	
		セシウム134	セシウム137			セシウム134	セシウム137
保呂羽浄水場	H26.7.25	<0.7	<0.5	錦織水系浄水場	H26.7.25	<0.7	<0.5
石越浄水場	H26.7.24	<0.6	<0.6	米谷水系浄水場	H26.7.25	<0.8	<0.8
大萱沢浄水場	H26.7.25	<0.7	<0.7	楼台浄水場	H26.7.25	<0.7	<0.6
米川水系浄水場	H26.7.25	<0.6	<0.6	—	—	—	—

特 記 事 項

1 水道施設の防犯強化対策として、強固なステンレス製南京錠に160個交換

千葉県香取市で水道施設への侵入事件が発生したことから、5月の災害訓練で水道施設に同様な事件が起こった場合の対応や防犯対策の訓練を行いました。

その検証結果に基づき、各水道施設の再点検を行い、全63施設の入り口に設置されている鍵(160個)を真鍮製からステンレス製へ7月に全て交換しセキュリティの向上を図りました。

今後は、防犯カメラや侵入センサーなどの増設を計画的に整備し防犯対策の強化を図りこととしています。

* 現在の水道施設の防犯対策状況

- ①防犯カメラ設置施設・・・下り松取水塔、保呂羽浄水場、石越浄水場
- ②侵入センサー設置施設・・・日根牛、豊里保手、北方、本宮、大岳、相ノ山の6配水池、大萱沢浄水場
- ③防犯フェンスと設錠・・・上記以外の水道施設



2 合ノ木・大綱木浄水場の取水口清掃を実施

本施設の移管を受けてからの第1回目の取水口清掃を30日に実施しました。

清掃は年2回の予定をしており、今回は10月頃の計画をしています。



3 保呂羽浄水場天日乾燥床の汚泥処理を実施

保呂羽浄水場天日乾燥床の汚泥500m³(1・2号池)を1日から9日まで、再利用処分(土壌改良材)として搬出しています。

搬出土の放射能測定値は平均で52Bg/kgで基準値の100Bg/kgを下回っていました。



4 平成26年度漏水調査の実施 (注:6月から実施)

7月末現在の漏水調査の結果は累計で、(配水管19箇所、空気弁1箇所、給水管18箇所、止水栓1箇所)39件の漏水を発見しています。

5 地震発生状況

登米市内における震度4以上の地震発生はありませんでした。